



市民活動センター ★たちかわ通信



2013-1 Vol.80

◆編集・発行◆

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会 市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町 2-36-47

☎ 042-529-8323 / Fax:042-548-1724

✉ aiaivc@whi.m-net.ne.jp / URL : <http://www.tachikawa-shakyo.jp/skct/>

◆開所日・時間◆

月～金曜日 8:30～19:00 / 土曜日 8:30～17:00 ※日曜日・祝祭日はお休みです。

市民活動センターたちかわは、ボランティアやNPO・地域活動などあらゆる市民活動をサポートするセンターです。

地域を支えている～会費・寄付について

2013年がスタートいたしました。いかがお過ごしでしょうか。今年も『誰もが安心して楽しく幸せにいきいきと暮らせるまち』を目指していきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

福祉のまちづくりの主役は、立川市で暮らしている住民のみなさまです。暮らしている地域で、心配なことや困っていることはありませんか。「近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんが心配」、「家に子どもだけのときに災害が起きたらどうしよう」など。一人ではなかなか解決できない、地域の課題を様々な人や団体、機関とつながりながら解決していくお手伝いを立川市社会福祉協議会はさせていただきます。そして、住民の方が地域の中で生き生きと活動していただけるように、ボランティア活動や市民活動の相談や支援をおこなっています。「退職したので、時間ができて何かしたい」「近所の人と知り合いになりたい」という方は、ぜひ、ご相談ください。

なお、みなさまからいただいている「会費」や「寄付」「募金」はこのような福祉のまちづくりのために使われています。

○地域の拠点づくりのために

地域の中で地域の問題解決するためのイベント・企画などを実施します。

○孤立を防ぐために

地域住民同士の支えあい活動、交流の場づくりを支援します。例えば、支えあいサロン、自治会、市民活動団体への助成など。

○困ったときの相談窓口として

あいあいステーション(伊勢丹6階)にて法律など専



支えあいサロンはじめて出会った人も楽しく食卓。次回は何をしようかみんなと相談します。

門相談を行っています。

○まちづくりに関する情報提供をするために

広報誌「あいあい通信」、ホームページで地域的情報を発信します。

新年もより暮らしやすいまちになるように、住民のみなさんと共に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

<< 今月号のもくじ >>

- 地域を支えている～会費・寄附について P.1
- ふれあいミュージックフェスティバル2012が P.2
開催されました♪
- 障がいのある人もない人も
共にくらしやすいたちかわを考える会
- 平成25年度立川市社会福祉協議会 P.3
市民活動助成のご案内
- 災害ボランティアセンターをご存知ですか？
- 情報コーナー P.4-6
- 地域福祉コーディネーターだより P.7
栄町・若葉町／上砂町・一番町・西砂町
- 立川市社会福祉協議会 ふれあい相談 P.8

ふれあいミュージックフェスティバル2012が開催されました♪

12月1日(土)「ふれあいミュージックフェスティバル2012」が、国立音楽大学講堂大ホールで開催されました。

ふれあいミュージックフェスティバルは、「障害のある方や小さなお子さん連れでも、誰もが一緒に楽しむことのできるコンサート」をコンセプトに、東京ガス株式会社多摩支店に特別協賛をいただき、今年で20回目になりました。

開場時間の20分前まで雨が降っていて、来場される方の出足が遅かったのですが、約1200席ある席はほぼ満員。東日本大震災で立川市内に避難されてきている方々にも楽しんでいただけるよう、今回はご招待もさせていただきました。

プログラム前半は、国立音楽大学オペラ研究会の方々によるオペラ、後半は昨年「聴きたい」というご意見の多かったパイプオルガンの説明や演奏があり、喜ばれました。終盤は金管バンドの演奏で、指揮を務められた山本先生が、金管楽器の説明をされました。最後は、司会者の志田尾さんの歌と金管バンドの共演、テノールの葛西さんと金管バンドの共演、パイプオルガンと金管バンドとの共演という共演のオンパレードで、皆さん楽しく過ごすことが出来たようです。

このコンサートは、多くのボランティアによっ

て支えられています。演奏をしていただいた方々の他にも、駐輪場や駐車場の案内、受付、車椅子や視覚障害の方の介助のお手伝い、講堂内の案内整理などにご協力いただきました。皆さんコンサートが始まる前から、来場される方のために準備してくださり、スムーズな運営ができるよう活躍してくださいました。

“ふれあい”という名前の通り、聴きに来てくださった障害のある方や子どもたち、ボランティアの皆さんなど、たくさんの方々が音楽を通して出会い、ふれあい、交流できるコンサートになりました。



障がいのある人もない人も共にくらしやすい立川を考える会

○会の成り立ち

平成21年、障害種別を超えて市内の6団体が集まり「障害のある人もない人も暮らしやすい立川を考える会」を結成しました。

立川市においても、障がいのある人もない人も暮らしやすい立川条例（障害者差別禁止条例）の制定を目指し活動を行っています。また、地域懇談会を開催し、小さい地域でのつながりをつくり、障害者をより広く理解していただく取り組みを行っています。

○各地域での条例づくりの取り組み

日本では、2006年、千葉県で国内初となる障害のある人への差別を禁止する条例ができました。

そして、国レベルでも2014年に差別を禁止する法律をつくらうとしています。

また、2012年、八王子市で政令指定都市を除く市町村としては、全国初の条例ができました。その他の地域でも、障害者団体が条例づくりの運動を展開しています。

○決して障害者のためだけではありません

差別禁止条例は、障害者だけではなくすべての人間にとって、お互いの人間の違い、お互いの悲しみやつらさを分かり合い理解しあって、同じ時代を同じ地域で生きていこうという一つの大きな根拠になっていくものです。

○今後の取り組み

差別をテーマとしたワークショップ、学習会などを各地域で開催し、障害者当事者はもちろん、地域の人々と一緒に条例づくりを進めていきます。

是非ご参加ください

○構成団体

立川麦の会/立川市肢体不自由児・者父母の会
たつこの会/立川市手をつなぐ親の会/NPO法人自立生活センター立川/一般社団法人 animo

○協力/問合せ

立川市社会福祉協議会
市民活動センターたちかわ



平成25年度 立川市社会福祉協議会 市民活動助成のご案内

この事業は立川市社会福祉協議会の活動理念である“誰もが安心して楽しく幸せにいきいきと暮らせるまち「立川」”をより効果的に目指していくために、市民の皆様からいただいた会費や寄附金を原資として、ボランティアグループや市民活動団体への助成を行う事業です。

助成事業を通して、立川のまちづくりや市民活動の活性化を共に進めていけたらと思っています。

■申請方法などのご案内

○助成内容

①ファーストステップ助成

※団体設立から3年以内

②事業継続支援 ※1団体3回まで

○助成額

①②ともに1団体につき最大5万円

※30団体程度を予定。助成決定は、市民による審査会にて行ないます。

○助成対象期間

平成25年4月1日～平成26年3月31日

○助成対象

市内に活動拠点が設置されているか、立川市民を対象に活動する5名以上の会員などで構成され、社

会課題の解決に取り組む公益的な活動をする団体。
※センターへの団体登録(申請と同時登録可)が必要です。

○自己負担率

①0%(自己負担なし)

②1回目 10%、2回目 15%、3回目 20%

※申請書はホームページからもダウンロードが可能です。

○受付日時

平成25年2月1日(金)～2月15日(金)18:00まで

※直接、センター窓口へお持ちください。

○問合せ先

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会

市民活動センターたちかわ(担当/田中・岡部)



災害ボランティアセンターをご存知ですか？

■災害ボランティアセンターって？

立川市社会福祉協議会は防災・減災活動にも力を入れています。発災時には災害ボランティアセンターの設置・運営を担うことが立川市の地域防災計画に位置づけられています。

災害ボランティアセンターとは、災害時に全国から駆けつけるボランティアを円滑に受け入れ、効率的なボランティア活動が展開出来るよう、連絡・調整を行う機関です。災害ボランティア活動は地域福祉活動の延長線上にあるため、設置・運営を行う意義が大きいといえます。

■災害ボランティアリーダー養成講座にて

これまで防災訓練や講座を通して、災害ボランティアセンターの意義や役割を地域の方々にお知らせしてきました。今年度は、立川市災害ボランティアネットや幹福社と協働で実施した「災害ボランティアリーダー養成講座」にて、災害ボランティアセンターの講習を実施しました。講習では発災時を想定して、災害ボランティアセンターの活動を寸劇形式で説明しました。主たる業務である、ボランティアの受付～現地への送り出しまでを受講生に観



養成講座での様子です。今後も実施していく予定ですので、ご興味のある方は、受講生募集の際にお申込下さい。※次回の日程未定。

ていただきました。マニュアル等の文書ではなく、実際に様子を観ていただいたことで「よく理解できた。」との声をいただきました。

■災害時にきっと役立ちます！

災害ボランティアセンターは、災害時にボランティアしたい方、ボランティアがほしい方、双方にとって有用となってきます。事前にその存在を知っておくことは、必ず災害時に役に立ちます。何かご不明な点がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。市民活動センターたちかわは、今後も引き続き、災害ボランティアセンターの周知に努めてまいります。

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

● ● ● イベント・講習・講座 ● ● ●

■小学生対象!カラダを守る体育教室 効果的なアドバイスで体育が得意に!

逆立ちなどのマット運動や、跳び箱、鉄棒など、1回ごとに不得意な部分をリクエストしながら、60分間で集中して教えてもらっています。家族で過ごす休日のひととき♪小学生と、その兄弟姉妹(年齢制限なし)、保護者(パパ、ママ、おじいちゃん、おばあちゃん)、家族みんなでの参加を歓迎します。

日時：平成25年2月3日(日) 14:30受付

場所：西砂学習館(立川市西砂町6-12-10)

参加費：1家族1,500円

持ち物：飲み物と乾拭き用ぞうきん、縄跳びの縄、親子とも名札をご用意ください。

申込み：親子で学ぶサークル「ハーモニー」

✉ oyako_de_manabu@yahoo.co.jp(市原さん)

件名「体育教室の申込み」とし、参加する全員の氏名、ふりがな(子どもは年齢・性別も)と電話番号を明記して、メールでお申込みください。

■夢たちフォーラム★2013 立川市子ども未来センターオープン記念

うすいまさとライブ&トーク～みんなちがうからいいんじゃない～

子どもたちがいつも笑顔でいられるように!みんなで立川の子育ち・子育てを応援しましょう。夢たちフォーラムは市民・事業者・行政を結ぶネットワークづくりの場です。多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：平成25年1月12日(土) 13:30～15:30(13:00開場)

場所：立川市市民会館小ホール(立川市錦町3-3-20)

参加費：無料

定員：250名(申込み不要、当日直接会場へ)

保育：あり(1歳以上学齢前10名程度)要予約・12/25～受付

問合せ・保育申込み：立川市子ども家庭部子育て推進課 ☎042-528-4342

■「昭和の立川」写真展

昭和の立川の駅前の風景や映画館など懐かしい写真が、森の家1階ラウンジにて展示されます。どうぞお気軽に、お立ち寄りください。

日時：平成25年2月1日(金)まで

場所：フェローホームズ森の家 1階 ラウンジ(立川市富士見町2-36-43)

その他：写真提供 (株)立川印刷所

問合せ：社会福祉法人恵比寿会フェローホームズ

☎042-523-7601/Fax：042-523-7605(藤谷さん)

✉fujitani@fellow-homes.or.jp



■キネマたちかわ無料!上映会

アダムソン夫妻と、ケニアの草原に生まれたライオン、エルザとの間に、人間と猛獣という垣根を越えた深い愛情の絆を描いた「野生のエルザ」(1965年作品)を上映します。

日時：平成25年1月22日(火) 10:00～(9:30開場)

場所：西砂学習館 視聴覚室(立川市西砂町6-12-10)

参加費：無料

申込み：直接会場へお越しください。

問合せ：キネマたちかわ ☎&Fax：042-563-1015(古橋さん)

●情報をお寄せください! ☆みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■至誠ホーム講演会「フィンランドの楽しみ方V」

～フィンランド人と森との係わり～

フィンランド滞在歴33年で、通訳・ガイド、翻訳者、視察・観光の総合コーディネーターとしてご活躍の宮澤豊宏氏をお迎えします。フィンランドの森林は、国土のほぼ70%近くを覆い、この国の経済の基盤をなすとともにフィンランド国民の文化的、精神的なよりどころとなっています。宮澤氏にフィンランド人と森との係わりについてお話を伺います。

日 時：平成25年2月7日(木) 14:00～15:30

場 所：至誠ホーム センター2階(立川市錦町6-28-15)

定 員：70名 入場無料

申込締切：平成25年2月5日(火)まで

申込み・問合せ：社会福祉法人至誠学舎立川 至誠ホーム

☎042-527-0035/Fax：042-527-2646(寺澤さん・加藤さん)

■楽しく円氣功 始めてみませんか

心もからだも暖かくする氣功です。難しいポーズや形にこだわらないので、誰でも簡単にできます。日常生活にも十分活用できます。お花を使った氣功や瞑想など、そのときどきにあった氣功もご案内しておりますので、毎回いろいろな「気づき」があつて、楽しんでいただけるかと思います。ぜひお気軽にお越しただけいたら嬉しいです。

日 時：平成25年1月15日(火)・29日(火)いずれも 10:30～11:30

場 所：NPO法人円十字協力 (立川市錦町1-15-19 2階)

参加費：2,000円

その他：参加費の一部は、円十字協力ボランティア支援事業の一環である、アジアの学生の支援や国内外の施設等への支援金とさせていただきます。

申込み：NPO法人円十字協力 ☎042-528-0036 (千葉さん、野原さん)

✉info@enjuji.org

■新年音楽広場 ミュージックハートイン立川

劇団四季「ライオンキング」初代パーカッション奏者のB・B・モフラン、音楽療法士のたたら康恵と一緒に、アフリカンドラム・ダンス・ゴスペルを楽しむ会。楽譜を使わず、心で音楽を感じる体験。あなたもご一緒しませんか!赤ちゃんも参加OKです。

日 時：平成25年1月6日(日) 14:00～15:00

場 所：幸学習館 講堂(立川市幸町2-1-3)

参加費：大人1,000円 子ども(3歳～)500円

申込み・問合せ：社会教育団体MOI ☎090-2898-3919(たたらさん)

✉tatara-happy@softbank.ne.jp



● ● ● ひと・モノ・募集 ● ● ●

■「支えあいサロン」昼食会・羽衣町 参加者・ボランティアさん募集

いろいろな意味でのハンディーのある人、ない人が食事作り、お買いもの、片づけなどをみんなでして、昼食をみんなで楽しくいただく交流の会です。昼食のみ参加の場合も可能です。

日 時：毎月第1・3金曜日10:00～14:00 ※事前にご確認ください。

場 所：羽衣中央会館(立川市羽衣町2-26-7)

参加費：一回300円程度(食事の材料費自己負担)

申込み・問合せ：「支えあいサロン」昼食会・羽衣町

☎090-4960-3027(箱石さん)

●情報をお寄せください! ★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

■あなたのまわりにお酒の問題はありませんか

アラノンはお酒の問題をもつ人の家族と友人の自助グループです。お酒の問題は、不登校・引きこもり・うつ・暴力などを引き起こすことがあります。この苦しみは経験のない人には、なかなか理解されません。一人で抱えこまないで、あなたと同じ苦しみを経験した仲間と話し合しましょう。私たちは仲間と経験をわかちあうことから、健康的な人間関係に立ち戻るために助け合います。

日 時：毎週木曜日 14:00～15:00

場 所：カトリック立川教会(立川市錦町2-8-10)

問合せ：アラノンジャパンGSO ☎03-5483-3313

■みんなの展示場 中村洋久絵画館からのお知らせ

○「なかよし教室アート展2013」

NPO法人「なかよし会」の18歳未満の方々が、講師の指導のもと「自由な発想で絵を描く喜び」をと称し、色々な角度から表現、多彩な色遣いを生かして、思いがけない作品に仕上げるなど、アート作品約40点を展示。

日 時：平成25年1月6日(日)～27日(日) 10:00～16:00 土・日祝日開催(一報いただければ平日観覧可)

○新:デジカメ教室(室内月1回コース)生徒募集!

月1回、室内座学中心です。資料に基づく講義、カメラ操作、撮影ポイントから撮影した写真の評価、パソコン取り入れから取り出し等を1年間通して指導します。実践は自己の時間で行って頂きます。対象機種は「一般デジカメ、一眼デジカメ」どちらでもOKです。初歩から丁寧に教えます。

1. 名称等：新:デジカメ教室(同好会)、室内座学中心

・指導内容 資料に基づく講義、デジカメ操作、撮影した写真の評価、パソコン入出力

2. 開催日：毎月第4土曜日(毎月継続) 10:00～(1時間30分程度) ※原則1年で修了(継続も可能です)

3. 会 費：月1,000円 入会金なし

4. その他：座学で学んだことは、各々が自己の時間で実践し、撮影した写真を第4土曜日に持参して、講師からコメント、評価を受ける

※個人・団体に描いた作品の展示もできます。詳細はお問合せください。

申込み・問合せ：みんなの展示場 中村洋久絵画館(立川市柴崎町2-21-17)

☎& Fax：042-524-4702 / ✉h-naka77@zat.att.ne.jp(中村さん)

■簡単な発達訓練の女性ボランティアさんを募集します

2歳の子どもの簡単なリハビリ体操(手足の曲げ伸ばし運動)をお手伝いして下さる方を募集しています。1回5分ぐらいの体操を1時間行います。リハビリ体操は、専門的な資格など一切必要ありません。毎日3名で行う訓練のため、できるだけ多くの方のご協力を必要としています。ボランティア参加は月1回でも結構です。土日に行っているため、学生の方々の参加も受け付けています。子どもの成長と一緒に喜んでくださる方のご協力を、ぜひお待ちしております。

日 時：毎日1時間程度の訓練(主に9:00～10:00で行っています)

場 所：自宅(立川市内)

問合せ：市民活動センターたちかわ(担当/丸山) ☎042-529-8323 / ✉aiaivc@whi.m-net.ne.jp

■お母さん幸せですか～ひとりで悩まないで出かけていらっやいませんか～

不登校・引きこもり・ニート・家庭内暴力・摂食障害など子どもの問題をお持ちの親御さん、子育てが上手くいかない、又自分の生き方を考えてみたい方、一緒に考えてみませんか。

日 時：平成25年2月3日(日) 10:30～16:15

場 所：府中グリーンプラザ(府中市府中町1-1-1)

内 容：第1部 体験談と質疑応答

第2部 自律訓練法とグループディスカッション

講 師：金盛浦子氏(東京心理教育研究所所長・臨床心理士)

定 員：400名(申込み制)

保 育：あり(第1部のみ、申込み制、定員あり)

参加費：無料

申込み・問合せ：NPO法人 セピィ倶楽部(火～土曜日 10:30～15:00)

☎03-3942-5006 / Fax：03-5940-4030

●情報をお寄せください！★みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください●

地域福祉コーディネーターだより

栄町・若葉町

地域福祉コーディネーターは住民のみなさんと一緒に「孤立のないまち」を目指して地域福祉活動をすすめます。

小さい子どもがいる家庭向け防災講座

去る12月1日(土)、幸学習館にて講座を開きました。市民活動センター職員として学習館の運営協議会活動に参画しており、その活動の一環です。

講座の初めに、自治会連合会より災害対応に関連し自治会の役割について説明頂きました。その後、講師の新井さん(立川市災害ボランティアネット代表)から、非常持ち出し品と備蓄品の違い/日頃からの近所づきあいの大切さ/家族会議の持ち方、などを説明してもらいました。また実際に参加者の前に持ち出し品などを広げ

○親御さんができるだけ両手が空くように、非常持ち出し品を入れるポケットがたくさんあるジャケット(釣り着用するようなタイプ)

○家にあるもので作る防災頭巾

○リュックの中身(子どもが飽きないようにおもちゃやおやつなども入っている)

などの工夫についても学びました。

終了後、参加者からは「所属する団体で講座を開いて欲しい」という要望や「自治会加入を検討したい」という感想が寄せられていました。

お父さんも参加しやすいように土曜日の午前で開催したことから、世帯で参加された方もいらっしゃいました。また当日は見守り保育で地域の方が5名協力下さり、親御さんが講座に集中できる様な工夫も試みました。ですが参加者は大人11名、乳幼児7名と申込みより大分少なくなったのが反省点です。防災の講座は様々な工夫をして多くの方に学んで頂きたいです。今回の企画は、必要な事項を絞った「定番講座」として、開催する団体にとっても準備の負担が少なく開きやすい内容となりました。自治会、PTA、子育てサークルでも開いてもらえるように広報をしたいと思います。



栄町・若葉町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:早川

☎042-537-7147 Fax:042-537-7157

✉sakaewakaba@room.ocn.ne.jp

立川市若葉町3-45-2

北部東わかば地域包括支援センター内



上砂町・一番町・西砂町

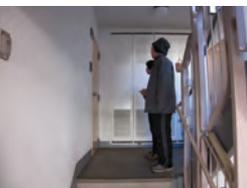
プライバシーの壁を少し低くして防災力アップ

エステート立川一番町は約450世帯が暮らす大型の分譲集合住宅です。来年で最初の住民が越して来てから30年。管理組合や老人会、2年前に集会所で始まったサロン「エステート暮らしの相談室」に関わる住民の方たちからは、「高齢化も進んでいる。隣り近所との距離感をもう少し縮めないと災害時に助け合うことも出来ない」と声があがり、今年に入ってから防災推進委員会を発足させました。

プライバシー保護の声もある中、自分たちだけでは住民の実態を掴む術がなかったため、市役所に住宅内の住民年齢構成を問い合わせたところ、65歳以上の方が約30%であることが判明。10月から発行している広報誌『防災えすてーと』で全戸にそのことをお知らせしたそうです。

毎年開催している防災訓練で、今年初めて住民相互の安否確認訓練を試みられました。

全29棟に45名いるリンクマン(階段委員)が中心となり、建物前に集合した住民の安否を確認シートに記していきます。約束の時間になっても顔を見せないお宅にはドアチャイムを鳴らしお声かけも。



確認次第、リンクマンは担当世帯の安否確認シートを本部に届けます。

初実施のこの日。「普段から留守がち」「いるようだけど出てこない。大丈夫だろうか」といった声と共に見事に全リンクマンからの情報が集約されました。災害時だけではなく、日常のさりげない気かけ合いにもつながる活動とお見受けしました。

実際に発災した際にも同様の動きをするために、安否確認シートはリンクマンが日頃から備え持つことにしたそうです。「自分たちの安全は自分たちで守る」という決意がじわりと広がる一日でした。



上砂町・一番町・西砂町

地域福祉コーディネーター連絡先 担当:枝村

☎042-534-9501 Fax:042-534-9502

✉edatamae@blu.m-net.ne.jp

立川市上砂町5-76-4

北部西かみすな地域包括支援センター内



立川市社会福祉協議会 ふれあい相談

地域の身近な場所で気軽に相談できる無料の初期相談窓口です。市民の生活に即した専門的なご相談ができます。相談を希望の方は、お電話または窓口にてご予約ください。

相談の種類		実施日	時間	相談員	場所
法律相談	法律全般	第1・3・4・5(土)	13:00 ～16:00	司法書士	社協 あいあい ステーション (伊勢丹立川店 6階ハートフル ステーション)
		第2(日)		弁護士	
	税金	偶数月 第3(日)		税理士	
	年金・労働相談	偶数月 第4(日)		社会保険労務士	
	相続	第2・4(火)		相続アドバイザー	
	行政手続	第3(火)		行政書士	
高齢者福祉	偶数月 第1(水)	介護支援専門員			
福祉のしごと	第1(火)	キャリア支援専門員			

※ふれあい相談については予約不要です。

法律相談等に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会あいあいステーションへご連絡ください。

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
成年後見	第2(土)	13:00 ～16:00	司法書士 社会福祉士	社協 あいあい ステーション

成年後見相談に関するご予約・お問合せは・・・立川市社会福祉協議会地域あんしんセンターたちかわへご連絡ください。

相談の種類	実施日	時間	相談員	場所
アルコール	第2・4(水)	13:00 ～16:00	立川断酒新生会	立川市総合福祉 センター
ふれあい(心配事など)	毎週(木)	13:00 ～16:00	民生委員	立川市総合福祉 センター

※アルコール相談については、予約は不要です。

※ふれあい相談については、電話による相談もお受けします。☎042-529-8426

●立川市社会福祉協議会

立川市富士見町2-36-47立川市総合福祉センター

☎042-529-8300 / Fax:042-529-8714 / ✉aiaics@whi.m-net.ne.jp

開所時間 平日8:30～19:00 土曜日8:30～17:00 休館日 日祝日

●社協あいあいステーション

立川市曙町2-5-1伊勢丹立川店6階ハートフルステーション内

☎042-540-7484 / ✉aiaistn@sirius.ocn.ne.jp

開所日・時間：伊勢丹立川店営業日 10:00～18:00



■「市民活動センター★たちかわ通信」を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)■

立川市社会福祉協議会・市内各学習館(旧公民館)・図書館・福祉会館・学習等供用施設
フレンド書房・グルメシティ立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・レストランサラ
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・La Fraise sucrée・東京ボランティア市民活動センター
洋菓子のお店プルミエール・窯焼きパン工房ゼルコバ・コミュニティカフェ ステッチ・梅の湯

◆一部地域に新聞折込・自治会回覧をさせていただいています◆

Y C読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)

※市民活動センター★たちかわ通信は立川市の委託により、発行しています。